

第10回 3x3 U18 日本選手権熊本県予選大会要項

1. 大会名

第10回 3x3U18 日本選手権熊本県大会 / 10th 3x3 U18 3x3 Japan Championship kumamoto Qualify Tournament

2. 主催

一般社団法人熊本県バスケットボール協会

3. 期日

2023年8月20日(日)

4. 参加費

4,000円/チーム

5. 開催会場

託麻スポーツセンター(〒861-8010 熊本市東区上南部3-22-30)

6. 競技種別

男女

7. 競技方法

Pool 予選+決勝トーナメント

※出場チーム数により競技方法を変更する場合があります。

8. 第10回 3x3 U18 日本選手権大会の出場チーム

各カテゴリーの優勝チームは第10回 3x3U18 日本選手権エリア大会への出場権を得る。

<エリア大会日程>

西日本:2023年11月25日(日)/マエダハウジング東区スポーツセンター(広島県広島市東区牛田新町1丁目8-3)

<本戦大会日程>

2023年12月9日(土)、10日(日)/大森ベルポート(〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目26-2)

9. チーム人員

- (1) 1チーム最大4名の選手登録することができる。
- (2) ベンチにコーチを置くことは出来ない。
- (3) 男女の混成チームは認められない。
- (4) 外国籍選手の登録人数は2名までとする。

10. 出場選手資格

- (1) 2005年1月1日以降に生まれた者。当該者は保護者の同意書を必要とする。
- (2) TEAM JBA の3x3登録が完了していること。(登録料無料)
- (3) FIBA 3x3 Planet に競技者が完了していること。(登録料無料)
- (4) 他の都道府県予選にエントリーしていないこと。(リザーブ選手も含む)

11. エントリーの期日および方法

(1) 選手のエントリーについて

- ① リザーブ選手を含め最大6名の登録を行うことができる。

② エントリー選手は第10回3x3U18日本選手権大会(本選)までの3大会(都道府県予選大会、エリア大会、日本選手権大会)において、同一のチームで出場すること。

※原則、エリア大会および本戦出場時に選手の追加および変更は認められない。

③エントリー期日：2023年8月10日(木)15:00まで

④エントリー方法：エントリー用紙を指定アドレスにメールで送信すること

12. 選手変更

(1) 第10回3x3U18日本選手権熊本県予選大会が定める選手変更期日までに2名までの選手変更を認める。但し、下記の条件にあてはまるものとする。

① 変更対象となる選手
エントリーされた(最大)6名の中の選手。

② 選手変更期日 2023年8月16日(水)15:00まで

(2) 選手変更方法

Kumamoto3x3basketball@gmail.com 一般社団法人熊本県バスケットボール協会 3x3 部門まで

13. 組合せ

主催者により決定する。

14. 組合せ発表

【発表日】2023年8月14日(月)

【発表方法】チーム代表者にメール連絡

15. 競技規則

競技規則は「2023 3x3 バスケットボール競技規則(3x3 競技規則)」に準ずる。また、着用ユニフォームに関しては、下記「21. ユニフォーム」を遵守すること。

16. 使用球

FIBA 3x3 Official 3x3 リベルトリア 5000(モルテン社製)

17. ユニフォーム

ユニフォームについては、以下の通りとする。

(1) 各チームは、濃淡の2色のシャツを用意しなければならない。(リバーシブルシャツ可)

(2) シャツは、パンツと同様に前後同じ主となる色でデザインされたもの。

(3) チーム・メンバー全員が同じデザインの色や形のシャツとパンツを着用しなければならない。

(4) チーム・メンバーは、シャツの前と背中の見やすい位置に、シャツの色とはっきりと区別できる単色で、かつ、文字の幅が2cm以上の番号(『0・00』～『99』)を付けなければならない。

(5) シャツ/パンツの色および、番号が不明瞭な大きさやデザインのもの認められない。またチーム全員が同じデザインの広告や商標等でなければならない。

18. その他

①チームの代表者は、当該試合開始30分前までに受付を済ませること。

②チームの代表者は、注意事項をチーム全員及び応援者にも周知徹底しておくこと。

③試合開始時刻までにメンバーが揃わない場合は棄権とみなす。(競技規則に準ずる)

④ベンチには選手以外は入ることができない。(競技規則に準ずる)

⑤大会期間中に大会会場での負傷については、主催者が加入する傷害保険で対応する。

⑥競技中に発生した傷害については主催者で応急処置を行うが、必要に応じて医療機関を手配することは可能。

但し、その後の責任は負わないので、当日は各自健康保険証を持参すること。

⑦次の行為を行ったチームは、主催者の判断により、失格処分となる場合がある。

■試合中の危険なプレイ、故意の反則、マナー違反、その他大会運営に支障をきたす行為(競技規則に準ずる)

⑧貴重品は各自で保管・管理すること。

⑨本大会中に撮影された写真・映像・氏名・身長など、印刷物・ホームページへの情報掲載権は、主催者に帰属する。

⑩個人やチームの判断で健康チェックを引き続き行うことは裁量に任せるが、大会1週間前以降の体調不良者、発熱者は主催者に報告し、出場の可否の判断を仰ぐこと。

⑪本大会要項に記載が無い事項については、主催者の判断により決定するものとする。